



広 報

2009
12/10

No. 544

あ

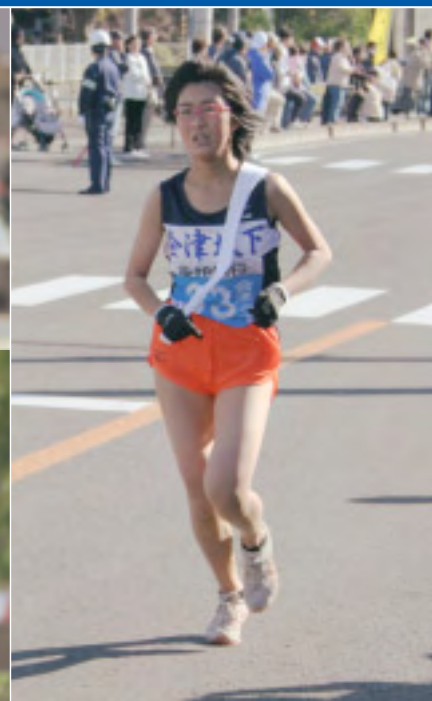
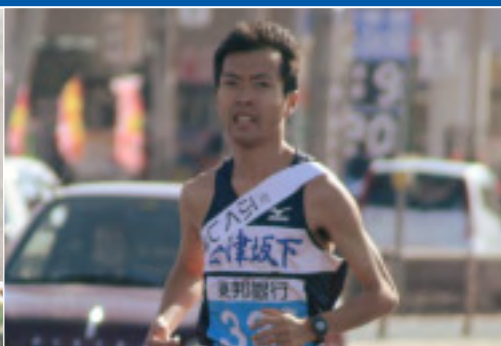
い

づ

ば

ん

げ



ふくしま駅伝

みんなの思いのこもったタスキをつないだ…

町の部 第4位 (総合第16位)

第16区 永山 義信選手 二年連続区間賞獲得!!

第21回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会は20回の記念大会を終え、『ふくしま駅伝』の新たな歴史のはじまりとして11月15日(日)白河市総合運動公園陸上競技場をスタート、福島県庁をゴールに開催されました。

昨年より10分早い午前7時40分、第1区の女性ランナーたちが快晴の白河市総合運動公園をスタートしました。



笑顔で報告会を迎えた選手たち

昨年、町の部第2位の会津坂下チームは選手一人一人が悔いの残らない走りをする事を誓い大会に臨みました。

結果は、昨年の第2位に届かず惜しくも第4位となりました。

沿道やテレビ・ラジオの前での皆さんの応援が選手の頑張りを後押ししてくれました。

応援ありがとうございました。

レース経過

◇前半

昨年優勝の矢吹が1区から予想通り飛び出し、それを三春、鏡石、会津坂下が追う展開。3区で三春が矢吹を追い越し、前半戦は独走態勢に入る。

会津坂下は第2区・田部一希選手が大幅に順位をあげる。さらに第4区・田中啓太選手、第5区・戸内岳志選手と着実に順位を上げ、鏡石との3位争いが郡山市開成山陸上競技場まで続いたが、惜しくも第4位で前半戦ゴール。

◇後半

三春を追い、矢吹・鏡石・会津坂下が町の部2位争いを展開。第10区・田代直希選手が快走をみせるものの会津坂下は4位とやや苦しい展開が続く。今年はトップチームの通過が早く、会津坂下も第14区・第15区・第16区と一斉スタートとなる。アンカーの永山義信選手が区間賞の走りで町の部第4位で県庁へゴール。

ふくしま駅伝

応援バス での応援

4つの区間を応援しました。選手の手力走に応援の方々も熱が入り、『ふくしま駅伝』の迫力を肌で感じ、とても感動していました。

ぜひ、来年もたくさんの応援バスの参加者をお待ちしております。



スタートとなる白河市総合運動公園に朝早くから駆けつけた応援バスのみなさん。



沿道から声援をおくる会津坂下町応援団

総合成績(町の部)

第1位	三 春	5時間17分41秒
第2位	鏡 石	5時間22分33秒
第3位	矢 吹	5時間24分04秒
第4位	会津坂下	5時間29分23秒
第5位	猪苗代	5時間30分50秒

- 第1区 高原奈津希 (坂下二中1年)
- 第2区 田部 一希 (会津農林高校3年)
- 第3区 伊藤 重幸 (国立磐梯青少年交流の家)
- 第4区 田中 啓太 (福島大4年)
- 第5区 戸内 岳志 (会津高校3年)
- 第6区 田中 雄太 (福島大4年)
- 第7区 佐藤 翔 (坂下二中2年)
- 第8区 佐藤 祥 (坂下一中3年)
- 第9区 中丸 栞 (坂下二中2年)
- 第10区 田代 直希 (自衛隊郡山)
- 第11区 遠藤 浩子 (柳津小教員)
- 第12区 加藤 秀法 (株 コメリ)
- 第13区 武田 勝 (自衛隊郡山)
- 第14区 板橋 昭彦 (葵高校3年)
- 第15区 高原 千明 (坂下二中3年)
- 第16区 永山 義信 (会津坂下町役場)



遠藤監督より

町民の皆様の応援を力に、選手は頑張り、良い成績を上げることができました。

選手に対する何気ない一言が、力と勇気を与えてくれます。

ふくしま駅伝の名物佐藤四郎監督の後任として大変緊張した一年でした。課題もいろいろ見つかりましたので、次年度に活かしていきたいと思います。

次年度も応援を

よろしくお願いいたします！

大会当日は早朝より皆様から力強いご声援をいただき、今年は町の部4位入賞という成績を上げることが出来ました。大変ありがとうございました。

今年は遠藤新監督の下で7月より練習を重ね、特に中学生男子・女子の成長ぶりは目覚ましいものでした。今大会での経験を生かし、来年も良い成績が出せるよう頑張りたいと思います。



チーム主将 永山選手より

健康と産業と文化の祭典

健康と産業と文化の祭典が十一月三日を中心に、健康管理センター・中央公民館等で行われました。

各会場では、書や絵画等の作品の展示や、町特産の農産物や加工品の販売ブースなどが出店され、多くの来場者でにぎわいました。

また、健康のコーナーでは、体力測定や健康相談などのブースが設けられ、健康の大切さを呼びかけていました。毎年恒例となった、「スーパーマルコ体操」の体操体験も高齢者を中心ににぎやかに行われました。

文化の秋♪
スポーツの秋♪



← 菊花展
傑作が勢ぞろいです



おめでとうございます!

表彰式
よい歯の学校



表彰式・各受賞者名 (敬称略)

〈よい歯の子〉

● ばんげ保育所

仲川 恵美・加藤 愛望
福地 智美・山内 りり
石山 奈耶・高橋 葵
小林 麗奈・佐藤 晶
鈴木 優佑・石見 拓斗
佐瀬 裕紀・鈴木 崇史
岡崎 姫乃・傘木 愛結
飯塚 伊吹・三瓶 一文
山内 琳・石山 叶

● 坂下幼稚園

伊藤 愛理・田中 佑磨
谷澤 萌風・谷澤 翔
佐藤 晃輔・佐藤 綾美
大島 良輔・菅 彩心
藤田 陽翔・佐藤 匠悟
小野 桜・五十嵐 友幸
桑原 未羽・坂内 ゆう
真壁 菜々・猪俣 美空
小林 泰輝・進藤 明日香
別所 茉柚・若桑 大翔
武田 結名・船木 耀斗
渡部 怜夢・五ノ井 大智
葛岡 ゆう・白井 遥
嘉藤 るい・坂上 蓮
小久保 実玖・齋藤 陽帆
伊藤 那帆・山垣 明日香
齋藤 那帆・小畑 明日香

〈献血功労者〉

大島 光昭・小林 一雄
桑原 市磨・岡崎 正人
坂内 勉・秋津 和恵

〈環境衛生美化表彰〉

● 団体
羽林老人クラブ・大沢子供会
船窪環境美化推進委員会
牛沢若寿会

● 個人

酒井 幸一 (茶屋町)
館山 八郎 (新館)

〈歯つばいライフ8020認定者〉

江花 セツ・藤原美津太郎
荒井 信・大竹 博
江花 照夫・高橋 徳美
赤城 富雄・小林 登悦
鈴木 昭子・大江 昭一
谷津 英子・佐藤 健輔
渡部 敏彦・青島 勝雄
高畑 勉・大竹 四郎
小久保 富士郎

スーパーマルコ体操



寒い中、みんなで
元気に体を動かしました！

↓ 体験コーナーより



↑ 保育所・幼稚園・小中学校
書写・絵画展



- 金上幼稚園
新井田千尋・渡部涼羽
二瓶友里・大竹海斗
齋藤正希・五十嵐晴
遠藤知輝・皆方是寧
樋 ころ
- 若宮幼稚園
新井田朋香・二瓶紗衣
坂内日和・田崎幸我
田崎美悠・薄真生
上野百花・遠藤愛心
江川 穰
- 廣瀬幼稚園
稲村有紗・水野孝紀
関本光佑・高橋凜佳
岩渕大吾・仙波瑠唯
宇内華・石綿絵里香
白井萌水・加藤悠生
- 田部悠樹・岡本健汰
猪俣終有・五十嵐志織
藤田菜南夏・鈴木慧
桑原希・遠藤一聖
和田悠・渡部考志朗
佐藤緋奈乃・渡辺莉菜
渡部裕太・吉井健尊
江川怜・佐藤寿樹
宮下吟侍・佐瀬康介
栗城彩奈・生江明瑳
角田靖子・新妻和音
佐川圭吾・鈴木一真

〔第4回 自分らしく生きよう
男女共同参画川柳コンクール〕

〈一般の部〉

特選

織女

〔父退職 政権交代 我家でも〕

準特選

働き盛り

〔手伝うよ 口だけではなく 手を出して〕

フラットさん

〔休暇とり 息子と芋ほり〕

佳作

〔幼稚園 男の先生 大人気〕

準特選

鈴木楓

〔母仕事 父が替わって 家事(舵)をとる〕

伊藤将太

〔父と母 まちづくりのため ボランティア〕

佳作

Z・綾波みなみ・R34

大竹沙紀・KS

第17回 会津坂下町建築賞

会津坂下町建築物表彰協議会主催による第17回会津坂下町建築賞表彰式が11月3日健康管理センターで行われました。

住宅建築部門2点、一般建築部門3点、合計5点の応募があり、10月20日、建築賞選考委員に委嘱された6名により厳正に審査が行われました。

受賞者は次の方々です。

住宅建築部門

◇正賞〔村田邸〕

建築主 村田耕輔（羽林）
設計・施工 入谷建設工業㈱

◇準賞〔小林邸〕

建築主 小林清一・由紀（青木）
設計 K O B A 設計
施工 直営工事

一般建築部門

◇正賞〔江川金吉商店〕

建築主 江川智子（柳町）
設計 佐藤実建築工房
施工 マルト建設㈱

◇準賞〔杉集会所〕

建築主 杉区長 桑原常義
設計・施工 入谷建設工業㈱

匠の技が



村田邸

正賞

①南東側の外観：母屋の西奥に蔵を配する。

◇建築概要

構造 木造2階建
建築面積 131.42㎡
延床面積 180.52㎡

◇選考委員会講評

県道に接し、恵まれた環境の敷地条件であります。伝統的な和風住宅で会津坂下町建築賞に相応しい立派な建物でありました。蔵の曳き家など建築主の苦勞と先代が残した材料を使用するなどその思いを生かされました。先代の思いを継承したところが随所に見られ、ゆとりのある空間を備えた正賞に相応しい住宅でした。

正賞



江川金吉商店

光る

◇建築概要

構造 鉄骨造2階建
 建築面積 346.19㎡
 延床面積 611.56㎡

◇選考委員会講評

町中心街に新築した店舗併用住宅で、前面に広い駐車スペースを設け、ひとときわ目立つ建物で、近年寂れがちな商店街に活気を呼ぶような建物です。

内部造作が見事で、特に住宅部分には銘木の数々が使用されておりました。設備についても家族が増えても大丈夫なように、将来を見越した平面計画となっており正賞に相応しい建物でありました。

繁華街のため様々な困難があったと思われませんが、事故もなく完成したことに對し現場の担当者には敬意を表したいと思います。

準賞



杉集会所

◇建築概要

構造 木造平屋建
 建築面積 111.79㎡
 延床面積 101.84㎡

◇選考委員会講評

会津盆地を一望できる恵まれた場所に地区民の強い要望のもと地域の景観を牽引した拠点に相応しい、バリアフリーを取り入れた立派な建物でした。

準賞



小林邸

◇建築概要

構造 木造2階建
 建築面積 186.75㎡
 延床面積 272.75㎡

◇選考委員会講評

落ち着いた外壁の色で、壁の面積を広く設けたためか、重量感のある建物で無駄のない平面計画と十分な空間があり、設計者本人はもとより家族みなさんの努力のあとが見られ正賞に劣らない立派な建物でありました。